



TOJ
Tour of Japan

2025 綿半信州飯田ステージ

綿半信州飯田ステージは「JCL TEAM UKYO」を応援します

「JCL TEAM UKYO」代表片山右京氏からのメッセージ

JCL TEAM UKYO を応援いただきありがとうございます！ 綿半信州飯田ステージは登坂力とテクニックが求められる、総合優勝を狙う上で非常に重要なステージです。飯田市の皆さんの応援が選手力になりますので、ぜひ JCL TEAM UKYO の選手たちへ熱い応援をよろしくお願いします！



当日は、
JCL TEAM UKYO
は選クスの販売が
あります！

5/22 木

当日は
交通規制が
あります
裏面参照

世界の強豪が
信州飯田にやって来る！

●ステージ開催日程

5月18日 日	堺ステージ	2.6km
5月19日 月	JPF 京都ステージ	103.6km
5月20日 火	いなべステージ	127.0km
5月21日 水	美濃ステージ	137.3km
5月22日 木	綿半 信州飯田ステージ 120.9km → 下久堅小学校グラウンド前10:00スタート → 下久堅周回コース→ 下久堅小学校グラウンド前	
5月23日 金	富士山ステージ	66.6km
5月24日 土	AMANO 相模原ステージ	107.5km
5月25日 日	SPEEDチャンネル東京ステージ	104.0km

総走行距離 769.5km

※総走行距離にパレード走行の距離は含まれません。



フルステージで競う
UCI公認国際自転車ロードレース!!

■主催 自転車月間推進協議会

■主管 ツアー・オブ・ジャパン組織委員会 [事務局：(一財)日本自転車普及協会]
特定非営利活動法人南信州バイロジュー協会

■競技主管 (公財)日本自転車競技連盟
ツアー・オブ・ジャパン信州飯田ステージ組織委員会 [事務局：飯田市ツーリズム振興室]

■後援 自転車活用推進議員連盟 / 自転車活用推進本部 / 内閣府 / 総務省 / 文部科学省 / 経済産業省 / 国土交通省 / 消費者庁 / 東京都 / 品川区 / 大阪府 / 三重県 / 長野県 / 静岡県 / 神奈川県 / (公財)JKA / 健康日本21推進全国連絡協議会

■協力 堺市 / 京都府 / 京田辺市 / 精華町 / いなべ市 / 美濃市 / 飯田市 / 小山市 (静岡県駿東郡) / 相模原市 / 東京港埠頭株式会社 / GRAND CYCLE TOKYO



このチラシは、競輪の補助金により
作成しました。

<https://jka-cycle.jp>

飯田市公式サイト

<https://www.city.iida.lg.jp/toj/>

綿半信州飯田ステージ観戦応援隊

<http://iichari.daa.jp/ouen/>

●ツアー・オブ・ジャパンについて

ツアー・オブ・ジャパン事務局

Email: tojinfo@jifu.jp <https://www.toj.co.jp/>

●信州飯田ステージについて

信州飯田ステージ組織委員会事務局

TEL.0265-22-4852 (飯田市ツーリズム振興室)

綿半グループ

旭松食品株式会社 飯田信用金庫 株式会社お菓子のシアワセドー 木下建設株式会社
クロダ精機株式会社 シチズン時計マニュファクチャリング株式会社 信濃毎日新聞社 多摩川精機株式会社
天恵製菓株式会社 夏目光学株式会社 株式会社NEXAS 丸西産業株式会社 株式会社マルヒ
ミナト光学工業株式会社 株式会社ミナミ JAみなみ信州 勝間田建設株式会社 株式会社東洋
吉川建設株式会社 神稲建設株式会社 株式会社八十二銀行 有限会社はと錦 株式会社アイバックス
アイホールいとう アップルキャブ

TOJ

Tour of Japan



【ツアー・オブ・ジャパンとは】

1982年から1995年まで開催された「国際サイクルロードレース」を継承する国内最大規模の自転車レース。
1996年にUCI(国際自転車競技連合)にステータスとして公認されました。国内外のUCIプロチームが参戦し、よりハイレベルな競技展開が期待されます。
「ツアー・オブ・ジャパン」は、日本国内で行われるロードレースとしては、都府県をまたぐ唯一のステータスです。

【ステータスとは】

街から街へと聞いの舞台を変えながら争われる自転車車の長距離競技で、代表格は世界最大の自転車レース「ツール・ド・フランス」。順位は各ステータスの合計タイムにより決まります。参加単位は「チーム」であり、チームのエースを個人総合優勝に導くためにも、チームプレイが重要な要素となります。

【地域密着型レースを目指します】

2016年大会から、ステータスごとに「ホームチーム」を決め、地域の皆さんに応援してもらうようになりました。全8ステータスで、国内の参加チームをそれぞれ応援します。綿半信州飯田ステータスは「JCL TEAM UKYO」を応援します。

コース図



スタート	0.3km	走行距離
周回コース	12.2km×10周	122.6km
フイニッシュ	0.3km	(ルート走行を含む)

【通行制限】 綿町1丁目
シルクホテル前
①2025年5月21日(水)
(繰入) 14:30~18:00
②2025年5月22日(木)
(繰出) 5:30~9:00



※飯田コアカレッジの学生に協力いただいています。

交通規制のお知らせ

5/22

木

【駐車場】

駐 車 場	備 考
松尾総合運動場駐車場	係員の指示にしたがって駐車してください。
グラウンド駐車場	雨天の場合は使用できません。
松尾浄化管理センター	係員の指示にしたがって駐車してください。
下久堅運動場	周回コースまで徒歩で5分ほどかかります。
下久堅親水公園レレットゴルフ場	交通規制中は絶対に車両での移動が出来ません。交通規制が始まる前までに駐車してください。
周回コースに囲まれた下久堅地区内で観戦する場合は、交通規制の内容を十分ご理解の上ご協力をお願いします。	

【交通規制にご協力をお願いします】

- 周回コースは全面交通規制を行いますので、一般車両の通行はできません。
- 周回コースを横断することなく、くぐり抜けられる道があります。ただし、道幅が狭いため通行の際はご注意ください。(※大型車不可)
- 【観戦するときは】
- 96名の選手と一緒にチームカーをはじめ大会関係車両約30台が走行しています。沿道で観戦する際は、安全な場所での観戦するとともに、絶対にレースの妨げにならないようにしてください。
- トイレは、下久堅公民館、柿野沢区民センター、風の学舎、下虎岩コミュニティ消防センターのいずれかをご利用ください。

大会映像はYouTube
ツアー・オブ・ジャパン公式チャンネル
「BPAJ ch」でライブストリーミング配信



飯田ケーブルテレビで
生中継！(地デジ11ch)

いいだFM (76.3MHz)
で生中継！



JCL TEAM UKYO SUPPORTING PAPER

行け! JCL TEAM UKYO

(ジェーシーエル チーム ウキョウ)

ステージ王者を奪還せよ



JCL TEAM UKYOは
綿半 信州飯田ステージのホームチームです

国内外16チームがエントリーする国際的な自転車ロードレース競技、ツアー・オブ・ジャパン(TOJ)の第5戦「綿半 信州飯田ステージ」が5月22日、長野県飯田市下久堅の周回コースで開催されます。信州飯田のホームチームとしてすっかり定着したJCL TEAM UKYO(ジェーシーエル チーム ウキョウ)が今年も出走。昨年逃したステージ優勝奪還を目指すレースを展開します。「がんばれ、ウキョウ!」。私たち飯田の仲間もJCL TEAM UKYOの勝利を願って全力で応援します。

- コース概要: 飯田市立下久堅小学校グラウンド前(スタート、フィニッシュとも)〜下久堅周回コース(10周)
- 総走行距離: 120.9km
- 参加チーム数: 16チーム(海外7チーム、国内9チーム)
- ホームチーム: JCL TEAM UKYO

UCI UCI公認国際自転車ロードレース

中東のオマーンでトレーニングに励む JCL TEAM UKYOの選手たち ©JCL TEAM UKYO

ツアー・オブ・ジャパン2025 綿半 信州飯田ステージ

(開催地: 長野県飯田市)

KEIRIN この応援チラシは競輪の補助により作成しました。
<http://jka-cycle.jp>

5月22日(木)午前10時 飯田市立下久堅小学校グラウンド前スタート

【問い合わせ】 ツアー・オブ・ジャパン信州飯田ステージ組織委員会事務局(飯田市役所ツーリズム振興室内) ☎0265-22-4852
最新情報については事務局へお問い合わせいただくか、飯田市ウェブサイト<https://www.city.iida.lg.jp/toj/>をご覧ください。



ツアー・オブ・ジャパン2025
綿半 信州飯田ステージ

5月22日(木)開催
午前10時 飯田市立下久堅小学校
グラウンド前スタート

ツアー・オブ・ジャパン2025(全8戦)の第5戦「綿半 信州飯田ステージ」に我が飯田のホームチーム、JCL TEAM UKYOが帰ってきます。22年からツアー総合3連覇中ですが、昨年の信州飯田では海外チームのカザフスタン勢に敗れ、トップと9秒差の8位。2年ぶりのステージ王者を目指してリベンジ・レースを展開します。伊那谷の美しいコースを走り抜ける雄姿に今年も大きな声援を送りましょう。

ツアー・オブ・ジャパンとは

UCI(国際自転車競技連合)公認のアジアツアーであり、日本を代表するステージ制(複数の会場を転戦する方式)のロードレース大会でもあります。

近畿〜東海〜関東と移動しながら全8ステージを8日間連続で走り抜きます。総走行距離は769.5km。登り坂の合計距離である「総獲得標高」は、最大の「綿半 信州飯田ステージ」の2580mを含めて全長11419mに達します。

ツアー制覇に値するのは、全ステージ終了時点の「個人総合時間賞」。同賞の獲得こそがチームにとって最高の栄誉です。



4つの表彰ジャージ
表彰式での選手個人への表彰は4種類。「個人総合時間賞」「ポイント賞」「山岳賞」「新人賞」という4つの賞が設けられ、ステージ優勝者とは別に緑・赤・青・白という4枚のリーダージャージが、該当選手にそれぞれ贈られます。受賞選手は次のステージでそのリーダージャージを着用して戦うことができます。

信州飯田のホームチーム、JCL TEAM UKYOを応援しよう!

(ジェーシーエル チーム ウキョウ)

※ホームチームとは ステージレースの各開催地がそれぞれ積極的に応援する1チームをホームチームと呼ぶ。2016年以来、信州飯田ステージ(旧名称:南信州ステージ)ではJCL TEAM UKYO(旧名称:チーム右京)をホームチームに定めて応援しています

今年は赤いジャージで戦う JCL TEAM UKYO

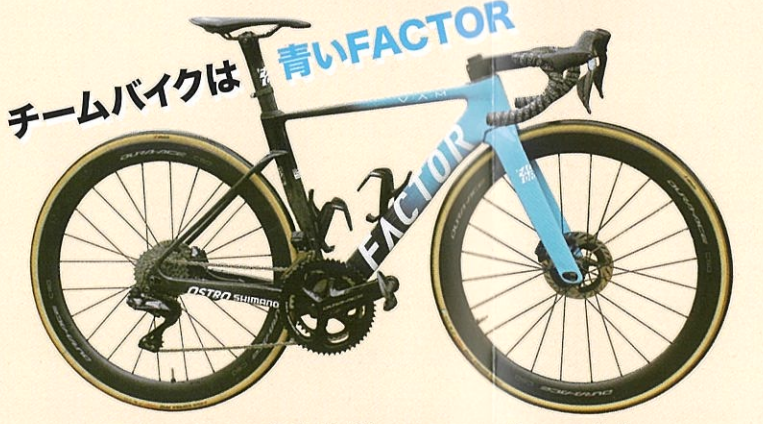


JCL TEAM UKYO

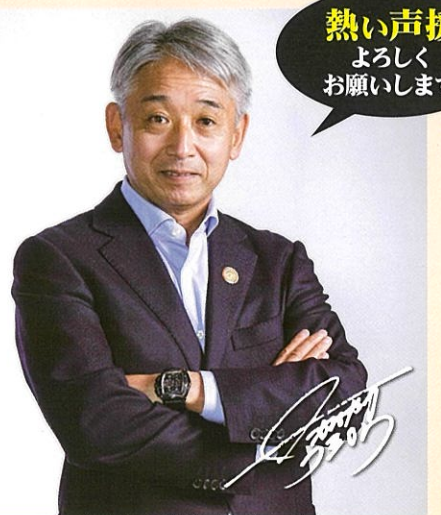
元F1ドライバーの片山右京が世界最高峰の自転車ロードレース「ツール・ド・フランス」への出場・表彰台登壇を目標に掲げて2012年、前身の「チーム右京」を設立。23年にJCL(JAPAN CYCLE LEAGUE)の名を冠した現在のチーム名となり、24年から活動拠点はイタリア第2の都市ミラノ。現在、ヨーロッパを主戦場に実力を磨いている。ツアー・オブ・ジャパンは2016、17、22、23、24年に総合成績で優勝。信州飯田ステージは22、23年に連覇しており、今年もホームチームとして大声援を受ける。

チームカーはこの外観

選手たちを追走し鼓舞するチームカーの存在もレース展開を盛り上げる。JCL TEAM UKYOのチームカーはブラック基調のカラーデザインが特徴。片山右京代表がハンドルを握る可能性も。



チームバイクは青いFACTOR
JCL TEAM UKYOの選手6人が走らせるのはイギリスのバイク・ブランド、FACTOR(ファクター)のロードレースタイプ。フレームのメインカラーが昨年の黒からライトブルーに変わった。



PROFILE
1963年、東京都出身。92年から日本人3人目のレギュラードライバーとして自動車レースの最高峰、F1で活躍。リタイアを恐れない攻撃的な走りから「カミカゼ・ウキョウ」と呼ばれ、94年ブラジル・グランプリで5位入賞。その後、ル・マン24時間レースで2位完走。過酷なダートレースとして知られるダカールラリーには世界初、天ぷら油を精製したバイオ燃料で参戦し完走した。2012年より自転車ロードレースチームのチーム右京(現JCL TEAM UKYO)を率いて国内外のレースに参戦。21年、ジャパンサイクルリーグ(JCL)を設立し初代チェアマンに就任。代表を務めるJCL TEAM UKYOとともに日本ロードレース界の世界進出を図る。

熱い声援
よろしくお願いします!

元F1ドライバー、JCL TEAM UKYO 代表 片山 右京さんからのメッセージ

長野県の南信州地域は子どものころから訪ねていた大好きな場所で、自分の思い出の地です。JCL TEAM UKYOは世界の頂点を目指して現在、活動拠点をイタリアに移し、欧州を主戦場にレベルアップを推し進めています。去年はツアー・オブ・ジャパンの総合優勝を勝ち取ることができツアー3連覇中ですが、ホームステージの信州飯田では勝てませんでした。今年は雪辱します。飯田の皆さん、ぜひ今年も応援よろしくお願いします。

実力派イタリア人スタッフも JCL TEAM UKYOを支える



ゼネラルマネージャー
アルベルト・ボルピ
1995年の「ツール・ド・フランス」に出場



スポーツディレクター
マヌエーレ・ボアロ
2019年の「ジロ・デ・イタリア」に出場

日程・開催地

- 5/18 第1ステージ 堺(大阪府)
- 5/19 第2ステージ 京都
- 5/20 第3ステージ いなべ(三重県)
- 5/21 第4ステージ 美濃(岐阜県)
- 5/22 第5ステージ 信州飯田(長野県)
- 5/23 第6ステージ 富士山(静岡県)
- 5/24 第7ステージ 相模原(神奈川県)
- 5/25 第8ステージ 東京

出場チーム

JCL TEAM UKYO、ソリューションテック ヴィーニファンティーニ(イタリア)、トレンガヌ サイクリング チーム(マレーシア)、ルージャイ インシュアランス(タイ)、ワンティ・NIPPO・リユーズ(ベルギー)、レンベ・ラド・ネット(ドイツ)、チームブッフアーズ・ジュスチョンド パトリモワヌ(フランス)、シーキャッシュXボディラップ(オーストラリア)、キナンレーシングチーム(日本)、マトリックス パワータグ(日本)、ヴィクトワール広島、宇都宮ブリッツェン、シマノレーシング(日本)、VC福岡、愛三工業レーシングチーム、日本ナショナルチーム 全16チーム

綿半 信州飯田ステージ



下久堅地区内を周回
全ての走行コースが飯田市下久堅地区内で完結する。スタート、フィニッシュ地点はともに下久堅小学校グラウンド前。天竜川沿いの美しい山あいを10周する様子をツアー公式YouTubeチャンネルの生配信で無料視聴することもできます。



屈指の山岳レース

天竜川の河岸に近い「TOJコーナー」や水神橋周辺と、標高561mの「山岳ポイント」(飯田市下久堅・柿野沢区民センター付近)の高低差は150m以上。角度10%を超える厳しい坂道は上りの合計距離が2580mに達します。一方、下りは伊那谷と飯田市街地を望む絶景が連続することからツアー・オブ・ジャパン屈指の山岳レースと呼ばれています。



※綿半 信州飯田ステージ開催の詳しい情報を載せた別刷りチラシもご覧ください